

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第2部門第4区分
【発行日】平成18年5月18日(2006.5.18)

【公開番号】特開2000-246728(P2000-246728A)
【公開日】平成12年9月12日(2000.9.12)
【出願番号】特願2000-7204(P2000-7204)
【国際特許分類】

B 2 8 D 1/14 (2006.01)

B 2 3 C 5/10 (2006.01)

【F I】

B 2 8 D 1/14

B 2 3 C 5/10 Z

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月27日(2006.3.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 枠体(61)と外板(62)により構成されるフラッシュパネル構造体(6)の外板(62)を所要の形状に切抜くためのビットであって、

フラッシュパネル構造体(6)を構成する枠体(61)に当接させるための当接部(3)と、螺旋状のねじれ辺(41)とねじれ溝(42)により構成されている切削部(4)と、を含んでおり、

上記ねじれ辺(41)の回転側には、上記当接部(3)の外周面(31)と本質的に同一直径または径小の軌跡を有する外周切刃(411)が形成されていることを特徴とする、

フラッシュパネル構造体用ビット。

【請求項2】 ねじれ辺(41)とねじれ溝(42)は、回転時に切屑を当接部(3)に向かって誘導するように構成されていることを特徴とする、

請求項1記載のフラッシュパネル構造体用ビット。

【請求項3】 ねじれ辺(41)の周面の半径は、回転方向とは逆方向に向かって小さくなるように構成されていることを特徴とする、

請求項1または2記載のフラッシュパネル構造体用ビット。